



平成29年5月20日

## ごあいさつ

海岸地区まちぢから協議会  
会長 林 正明

「海岸地区まちぢから協議会」は平成28年3月27日に開催された設立総会において承認され発足いたしました。

急速に進む少子高齢化社会と市民生活の多様化・核家族化に対応するために、新しい地域コミュニティの構築に関する考えが市から提案されたことに伴い、当海岸地区も平成27年から設立に向けた準備会を立ち上げて作業を進め、平成28年3月の設立総会で承認され新しい組織として活動を開始いたしました。

海岸地区は12の自治会と社会福祉協議会・民生児童委員協議会・小学校区単位の青少年育成推進協議会・体育振興会・海岸地区コミセン・地域包括支援センター・老人会・婦人会その他各種の団体組織が、各々の立場で地域のため独自に活動してまいりましたが横の繋がりの中で不十分な点があったのも事実です。

「まちぢから協議会」設立の目的は、これまで自治会連合会が主に担ってきたコーディネーターとしての役割を、地区全体の情報・課題を横断的に検討し、解決に向けた話し合いの場である「まちぢから協議会」が担うことにより、海岸地区の団体・組織はもとより地域に暮らす全ての個人を含めての連携と地域コミュニティの確立を目指すものです。

お陰様で、「海岸地区まちぢから協議会」が地域コミュニティとして茅ヶ崎市の認定を取得することができました。これからは地域に暮らす人々が「住んでよかった」、「これからも住み続けたい」と感じることを目指して、積極的に活動していきたいと思えます。

海岸地区は海に面した地域であり、マリンスポーツの盛んなことと閑静な住宅街という特色を持ち、近隣に図書館・美術館といった文化施設も設置され恵まれた環境にあります。私どもの活動はまだ緒に就いたばかりです。

これからは地域の皆様のご協力をいただきながら、より住みよい地域づくりを進めていきたいと思えますのでよろしくお願いいたします。